



“ありがとう！さよなら！ キハ66.67形-5,11 ラストラン特別企画”

長崎本線、大村線、佐世保線を「シーサイドライナー」の愛称で地域の皆さまに長い間ご愛顧いただいているキハ66.67形のうちの2編成がその長い疾走の歴史に終わりを告げます。

つきましては、多くの皆さまにお見送りいただけますよう2編成(キハ66-5、キハ67-5、キハ66-11、キハ67-11)のラストランを以下のとおり行いますのでお知らせいたします。

また、ラストランを記念してJR九州長崎支社として以下の取り組みを行います。

1 ラストラン日時等

8月5日(水) 佐世保駅 20:53 発 早岐行き 5番のりば(早岐着 21:06)

〈途中停車駅・発車時間〉

日宇駅 20:58、大塔駅 21:02

※キハ66-5、キハ67-5、キハ66-11、キハ67-11の4両編成で運行します

2 ラストラン特別企画

- ・ 当該列車の車内にJR九州社員からの感謝の気持ちをポスターにして掲示します
- ・ 出発駅及び車内での車掌による特別放送等を実施します
- ・ 長崎支社公式YouTubeでオリジナルラストラン動画の配信を行います
- ・ 当日ラストラン列車2編成にご乗車いただくお客さまへ「オリジナルポストカード」をプレゼントいたします

3 今回引退する2編成について

〈編成〉キハ66-5、キハ67-5及びキハ66-11、キハ67-11の2編成 ※キハ66.67形は1編成2両で運行

4 キハ66.67形の歴史について

1975年(昭和50年)のダイヤ改正(3月10日)より、当初は筑豊本線・篠栗線などで快速のほか、ローカル急行列車「はんだ」および「ひた」として日田彦山線などで運用して参りました。

1987年(昭和62年)のJR九州発足後、2001年(平成13年)より長崎地区に配属となり、これまで19年間、長崎県を中心に佐世保線・大村線・長崎本線の快速「シーサイドライナー」や普通列車として運用して参りました。現在、10編成を運用しており、そのうち2編成が今回引退します。今後もキハ66.67形は、8編成が元気に走りますので、これからもご愛顧お願いいたします。

5 その他

ホーム上や列車内等では、新型コロナウイルス感染防止対策として、必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。

